学校法人 実践女子学園

2018年12月7日

報道関係者各位

女子大生の視点から考えるフォーラム 2018 ~2020 東京オリンピック・パラリンピックを盛り上げるために~

「女子大生フォーラム 2018」

12月15日(土)実践女子大学 渋谷キャンパスにて開催!

取材のご案内

実践女子大学(東京都日野市、学長 城島栄一郎)は、2020年東京オリンピック・パラリンピックを盛り上げていくための、首都圏を中心とした女子大生連携によるプロジェクトを展開、「女子大生の視点から考えるフォーラム 2018」を12月15日(土) 13:00~20:00(懇親会を含む)を実践女子大学渋谷キャンパスにて開催する運びとなりました。

参加校は、青山学院大学、京都光華女子大学、慶應義塾大学、津田塾大学、東京女子体育大学、武蔵野大学、実践女子大学などの約50名で、女子大生の視点から東京オリンピック・パラリンピック競技大会を盛り上げるために女子大生として何ができるか、女子大生の視点を大切にしながら議論し、実際に行動に結びつけていくことを目的としたフォーラムで、今回は第4回目の開催、運営は実践女子大学の学生によるものです。今回は、初めて京都からも大学生が参加されます。

また本フォーラムは、株式会社近畿日本ツーリスト首都圏様の後援、大川印刷株式会社様協力のもと、 東京 2020 参画プログラムとして行います。

実践女子大学では、2014年6月に組織委員会と大学連携協定を締結し、同年より共通教育科目にある「国際理解とキャリア形成」という授業の中で、2年生を中心とする学生とともにオリンピック・パラリンピック連携授業に取り組んできました。

本学での本プロジェクト担当の深澤晶久教授(文学部国文学科・教授、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会文化・教育委員)は「男女共同参画社会の進展を目指す中、東京オリンピック・パラリンピックに向けて、女子大生を中心としたムーブメントをオールジャパンとしての取り組みへ進化させるために、女子大生の連携で開催するこのフォーラムの果たす役割は、意義が大きい」と述べています。

とりわけ本年は、注目が高まる「SDGs」を取り上げ、特に積極的に経営に取り入れられている大川印刷様のご協力をいただくワークショップ、近畿日本ツーリスト様にご後援をいただき、オリンピック・パラリンピックの競技を体験する「ボッチャ大会」と「VRによるフェンシング体験」なども予定しています。ワークショップ、競技体験、参加者同士の交流会等盛り沢山のコンテンツを準備しました。本学礼法研究部による日本文化体験の披露もあります。



学校法人 実践女子学園

記

「女子大生フォーラム 2018」 ~東京 2020 東京オリンピック・パラリンピックを盛り上げるために~ 女子大生の視点から考える第 4 回フォーラム

■日時:2018 年 12 月 15 日(土) 13:00~20:00(懇親会含む)

■タイムスケジュール

13:00~ オリエンテーション

13:10~ SDGs をテーマとした講演とワークショップ

15:50~ 競技体験(ボッチャ&VR フェンシング)

18:00~ 実践女子大学礼法研究部による日本文化体験

18:30~ 懇親会 20:00 解散

■場所:

実践女子大学渋谷キャンパス 9 階学生ホール(東京都渋谷区東 1-1-49)

<アクセス方法> JR山手線渋谷駅 東口 16C 出口 徒歩 10 分

■参加校

青山学院大学、京都光華女子大学、慶應義塾大学、 津田塾大学、東京女子体育大学、武蔵野大学、 実践女子大学などの女子学生約 50 名

■主催:実践女子大学

後援:株式会社近畿日本ツーリスト首都圏

協力:大川印刷株式会社

表参道駅 B1出口 骨董通り 青山学院 青山学院 実践女子大学短期大学部 渋谷 • 初等部 実践女子学園 中学校·高等学校 渋谷郵便局 クロス 宮下公園 渋谷図書館 渋谷警察 明治通り 惠比寿,

つきましては、ぜひ 12 月 15 日(土)に、女子大生フォーラム 2018 の取材をいただきたく、メディアのみなさまにご案内する次第です。

以上

<u>※取材を希望される場合は、12/14(金)16:00 までに下記問い合わせ先(企画広報部)まで</u> ご連絡ください。

■イベントに関する問い合わせ

実践女子大学 文学部 国文学科 教授 深澤晶久

電話(03) 6450-6935 E-mail:fukazawa-akihisa@jissen.ac.jp

■プレスリリースおよび本件の取材に関するお問合せ

実践女子学園 企画広報部

公式 HP: http://www.jissen.ac.jp/